



Be a gift to the world

2015 -2016 年度

国際ロータリー会長：K. R. ラビンドラン「世界へのプレゼントになろう」
第2560地区ガバナー：山本 和則「夢（gift）を明日へ繋げよう」

三条北ロータリークラブテーマ「ロータリーの輪を広げよう」

会長：外山 晴一
幹事：渋谷 義徳
SAA：石川 一昭

例会日：火曜日12:30～13:30
例会場：三条ロイヤルホテル TEL.34-8111
事務局：三条市本町3-5-25三条ロイヤルホテル内
TEL:0256-35-7160 FAX:0256-35-7488



HP:<http://www.sajo-nrc.org>

AD:north@sanjo-nrc.org

本日の行事：会員卓話

- ◆本日の出席：65名中41名
- ◆先々週の出席率：65名中57名 87.69%
(前年同期 83.58%)

◆先週のメイクアップ

7月23日燕RC 加藤 實、土田百合子
23日三条東RC

石川友意、米山忠俊
渡辺 徹、石黒隆夫
山崎 勲、大野新吉

25日会員増強セミナー 小林繁男
27日三条南RC

樋口 勤、中條耕二
笹原壯玄、山崎 勲

RI 会長 K.R. ラビンドラン 及び
ロータリー財団管理委員長 より
**「ナイジェリアでの快拳
ポリオのない1年」と題して**
メッセージが届いています。
最終ページに掲載しましたのでご覧下さい。

会長挨拶：外山晴一会長



(古代フリーメーソン)

古代フリーメーソンについて話します。フリーメーソンとは自由な石工という意味です。古代ヨーロッパでは神殿や城や教会を始め、道路や橋や家など都市そのものも石で造られていました。巨大

石造建築物は権力の象徴であり、権力にとって必要なものでした。よって、それを作る石工は貴重な存在でした。石工には移動の自由ははじめ多くの特権が教会や王様など時の権力者から与えられていました。逆に石工は秘密を守りました。石工が城の図面を敵にばらしたら城は簡単に攻められてしまいます。石工集団の中では身分や人種による差別はありませんでした。知識、技能によってのみ待遇が決められていました。大きな石造建築物を作るには数学ははじめ当時の最も進んだ知識、技能が必要でした。また、大きな石造建造物を作る時は石工をヨーロッパ中から集め、仕事を割り振る必要がありました。今と違ってテレビやインターネットの無い時代です。また、写真のある身分証明書もありません。組織を使って石工を集め、暗号で石工の技能、知識を知りました。古代フリーメーソンの特徴は教会や王権の支配から自由で、組織内では身分、人種などの差別がなく、秘密を厳守し、暗号のある結束の固い知識、技能集団だったということです。

このフリーメーソンがロータリークラブとどう関係するか次週以降述べます。

幹事報告：渋谷義徳幹事



- ・高田RCより 創立60周年記念式典のご案内
日時 平成27年10月23日(土) 14:00～
会場 デュオセレッソ
- ・巻RCより 例会日変更の連絡
9月より例会は木曜日に変更(現在は水曜日)
- ・五十嵐川を愛する会より 会報第4号送付(受付にあります)
- ・三条東RC10周年式典の出席確認をします(出欠表を回します)
8月18日(火)の例会と振り替えとなります。全員参加をお願いします

理事会報告：第2回 平成27年7月28日(火) 11:30～12:30

出席者：外山晴一、金子太郎、丸山 勝、渋谷義徳、石川一昭、岡田 健、落合益夫、斎藤 正
早川瀧雄、武田恒夫、今井克義、羽賀一真、岡田大介、佐藤秀一
オブザーバー：山中 正 回答数：14/16

- | | |
|--------------------|----|
| 協議事項1. 会長幹事慰労会決算報告 | 承認 |
| 2. ガバナー公式訪問最終確認 | 承認 |
| 3. 報告事項 | 承認 |

*****ロータリー財団ボックス28日現在累計106,000円*****

加藤 實君 BOXに協力
馬場直次郎君 〃
福岡 信行君 〃
外山 裕一君 〃
小林 繁男君 〃
石川 友意君 〃

本間建雄美君 本日もロータリー財団に御協力いただき有難うございます。又今後共にロータリー財団を宜しくお願い致します。



*****米山奨学ボックス28日現在累計142,000円*****

星野 義男君 外山裕一さんの卓話に感謝して!!
丸山 勝君 久しぶりにBOXに協力します。
加藤 實君 協力します

高橋 彰雄君 〃
田口実仁佳君 〃
梨木 篤史君 〃

笹原 壯玄君 委員長、副委員長が欠席なのに沢山ご協力して頂き、本当にありがとうございました。



*****ニコニコボックス28日現在累計74,000円*****

吉田RC様 吉田RC創立30周年の記念式典へのご出席のお願いに参りました。宜しくお願い申し上げます。

中條 耕二君 吉田クラブの橋本会長、佐野元会長、ようこそお出で下さいました。心から歓迎します。

外山 晴一君 来週は山本ガバナーの公式訪問です。全員出席をお願いします。

渋谷 義徳君 外山裕一会員、卓話ありがとうございます。楽しみにしています。

石川 一昭君 外山裕一会員、卓話楽しみです。
 加藤 實君 今年度、初出席です。
 澁岡 茂君 新年度初の出席です。先々週、出張先で秋田東RCに出席しました。昼と夜、楽しく過ごしました。
 笹原 壯玄君 いよいよ我がお寺のお盆が来ます。なんとか過ごせるよう、天気予報に願っています。
 今井 克義君 外山裕一会員、プログラム委員よりの本日の卓話、心良くお引き受け頂きありがとうございます。期待しています。
 小林 繁男君 明日からインター杯に出場する孫の応援で奈良に行きます。
 大野 新吉君 ニコニコボックステーブルに運良く当たりました。新しいお友達が又々増えます。
 外山 裕一君 先週休んだんで。
 岡田 大介君 協力
 浅間 一洋君 〃
 石黒 隆夫君 やっと体脂肪率が20%以下になったので
 森 宏君 暑くなり、熱中症、脳梗塞の入院が増えています。水分補給に気を付けましょう。



吉田ロータリークラブより 橋本享英会長・佐野靖夫会員



例会の貴重な時間を頂きありがとうございます。
 吉田RC30周年記念式典のご出席のお願いに参りました。
 9月27日(日)吉田産業会館にて、式典を挙行政致します。大勢の方からご出席して頂きたくあらためてお伺い致します。
 当クラブのチャーターメンバーに聞いたところ、ロータリークラブに入る前にクリーンクラブとして約10年活動をしていたそうです。チャーターメンバーは17名で会員が34名ですので半分がチャーターメンバーです。そんな関係で和気藹々とした仲の良いクラブです。しかし例会の緊張感が欠けている感じがします。

今年度は外部卓話を積極的に取り入れていく予定です。そして他のクラブに出席する会員が非常に少ないので、今年度中に1人1回はメイクアップしようと思案している処です。クラブ活性化の為に何でもやってみようと思っています。良い案がありましたらお聞かせ頂ければと思っております。再度、30周年式典への出席をお願い申し上げます。

本日の行事：卓話 外山 裕一会員



話のへたくそな私が今井委員長に卓話を要請されまして非常に困ったなと思いつつやらせて頂きます。

・今までの経験から、ロータリークラブの在り方をどのように考え評価されているで

しょうか？

- ・入会后、自分にとってこれは良かった、あるいは参考になったという事は？
 反対にこれはどうかなあ～、あるいは賛同できないと考えていらっしゃる事は？
- ・毎週の例会は、ロータリーの基本活動であって最も重きを置く事ですが、例会の運営やプログラムに対して何か前向きな提案などがあ

れば是非お聞かせ下さい。

・その他、どんな内容でも結構です。特に辛口なご意見は大歓迎です。

という4つの項目で話して頂けるとありがたいという依頼でした。是に準じるかどうか分かりませんが順番に話してみたいと思います。

私は入会してから12月で11年になります。スポンサーは青木会員ですが、入会する1年ほど前から今は退会されました小林満さんとお二人からお誘い頂いて居ましたが、私自信、ロータリークラブ、ライオンズクラブ等は名前を知っていましたが、興味もなく「はいはい」と軽く返事をして居ました。その年の4月決算時期で5月に新規年度に変わりますが、その時に親父からバトンを受けた年でした。社長になった

ことだし、青木さんから勧めたことだからと言う事で入会させて頂きました。最初に例会に出席したときの印象は、「ここは俺の来る所じゃないな」と思ったことです。現場作業が当たり前の仕事ですから、スーツを来て会合に出ることは得意ではない上に、三条でも著名な方々が沢山居られ、緊張し口べたな私がお口べたになり話せなかったことを覚えています。重々しいところが苦手でJCにも入って居ませんでしたし、団体等には一切関わった事がないので困った、困ったと言う思いが頭の中にあっただけで思い出されず。この年は7月に水害があり、10月に地震があって社長になった年は大変な年だったと覚えています。若い頃は煙草とかいろんな事をしました。ある本に「ゴミを捨てるとそれは自分の所に帰って来る」とあったのですが、その時は感じなかったのですが、水害の時に自宅に庭木を植えて柵が有るのですがそこに水害のゴミが溜まってゴミ屋敷になっていたという記憶があります。会社もあったので自宅は1週間位放置してその後、会社の従業員に手伝って頂きゴミ処理をしました。タバコのポイ捨ては当たり前のようにして居ましたが、そんな私がロータリーに入って10年余り、いろんな所に出席をさせて頂き、いろんな話を聞き、諸先輩方のはなしも聞きながら、今の状況にある自分が不思議でしょうがない。タバコも止めました。7・8年前に会社で5S活動を徹底的しようというなかでゴミという意識が頭から離れない状況でした。2年ほど前から五十嵐川河川敷のクリーン活動がありますが、家内共々、参加させて頂いたり、私がこういう活動をすると言うことが自分自身でも不思議です。年齢もあると思いますが、ロータリーに入ってこういう意識が高まって来ているのかなと思います。ロータリーの活動も色々ありますが、基本的には奉仕活動の団体ではないかと思っています。寄付金なども大なり小なりありますが、基本的には社会奉仕の精神で動いている団体だと思っています。寄付金であれ、活動が一般市民、日本または世界の人々に大なり小なり貢献できていると思えるようになったのも最近です。去年、岡田会長の下、幹事を仰せつかり意識もちょっと出てきたかなと思って居ます。出席率が非常に悪い私が去年は100%出席の表彰も受けました。幹事を仰せつかって、例会に出るという意識を持たざるを得なかったと思

ますが、火曜日は例会というスケジュールが組み込まれるようになりました。入会した当時は40そこそこで現場主義で仕事第一優先だったので例会というのは後回しになりました。何処に意識を持っていくかで例会の出席率が決まるのではないかと思います。私もまだ若いつもりですが、若い会員も含め仕事第一ですが、先日の外山会長の話にもありましたが、何処に重点を持って行くかでいろんな事が変わってくると思っています。他人への寄付だとか奉仕活動など不得意分野で私にして欲しいという意識が有り、他人にするなんて考えてもいなかったように思います。

私の家は本成寺ですが、親はよく本成寺に奉仕活動に行くと言いますが私はピンときませんでした。人の為になっているのであれば有意義なのではないかなと思うようになり、私の些細な、ちょっとした行動が世界の為になっていけばそれは素晴らしい事だと思えるようになってきました。大まかに言えばロータリーはそういう団体ではないかなと思います。

毎週の例会が基本出席、重きを置くというなかで出席率は大事なことだとは思いますが、当然出られない時もあります。特に若い方は重きを置くと負荷がかかるのでもっと軽く考えて、頂ければと思います。

入会されて間もない方はロータリーの活動は白紙状態で分からないのですが、年々、何げに長く繋げてもらうとちょっとずつ分かってくると思います。

とにかく長くいて、ちょっとした活動に参加していただくと、何となくロータリークラブの活動が分かってくるのではと思います。

私は太く短くではなく、細く永遠に長くつづけて頂くには重点的に重く受け取らず、長〜軽く考えるとそれなりにいくように思います。

ロータリークラブに入って負担になる部分もありますが長〜くいると全体が分かってきます。まだほんのさわりしか分かりませんがこれからも生きていく限りは参加させて頂きたいと思っています。

10年前に新入会員の卓話で話しましたが、車は好きで、レースの話もさせて頂いたのですが、今も好きでサーキットも行ったりはしますが、自分の体を考えて4・5年前から自分がエンジンになる自転車に興味が変わってきました。人に話すと「エンジンが好きだったあなたがなんでそうなっちゃったんだ」と言われますが、自分でも不思議です。タバコをやめてからダイエットで始めた自転車の比重が増えてきているのは

なぜかなと思っています。
 自転車にはまったのはメカニカル的な部分や、「このコストでこれだけのことができるのか」というところから始まって、自転車単体に興味が移った。乗るなら長く乗りたい。長く乗るならどうしようか。先ずタバコを止めよう。未だに1本も吸っていません。やればできると自分自身褒めてあげたいと思います。
 「自然に帰すといいながら良く投げてたよね。だからゴミが溜まったんじゃないの」と家内に言われ、それもそうだなと思い、五十嵐川の清掃に、トングを持ち、ゴミを拾い、ゴミを溜め

ないようにする事がチョットした社会貢献になればと思っています。
 最近はコンビニなどでゴミが放置されていたり、道路にビニール袋そのまま捨ててあったりとかが見受けられますが気になっています。
 最近富士山に自転車で登りますが、整備されつつありますが、三条もそうなることに貢献できたらいいかなと思っています。
 最後に最近入会された方々に細く長くロータリーライフを楽しみましょう。
 お聞き頂き、ありがとうございました。

ガバナー公式訪問について 中條耕二パストガバナー

自然体で臨んで大丈夫です。会長幹事の懇談会で出席率の指摘はあると思いますが、他は褒められる事ばかりだと思います。
 クラブ協議会に於いては決まった発言ばかりでなく、他のクラブのことをガバナーに直接質問して見て下さい。
 山本ガバナーは真面目なロータリアンなので色々勉強していられます。皆さんから質問が出ることを期待して居られると思いますので委員長に限らず発言して下さい。



		誕 生 日	ご夫人	結 婚 記 念 日	
会 員					
石丸	進	9	石川 千鶴	3	外山裕一・文佳
星野	義男	10	外山 文佳	7	5
加藤	實	10	森 由実	13	
福岡	信行	21	田中 雪江	20	
笹原	壯玄	25	石川みや子	21	
西村	護	27	小林 明美	22	
青木	省一	31	星野 雪枝	24	
			丸山 夏子	25	



ロータリー会員の皆さま

本日は、ポリオ撲滅活動における快挙を皆さまにお伝えしたいと思います。この度、ナイジェリアで、野生型ポリオウイルスによる発症がないまま丸1年が経過しました。

ナイジェリアでこれほど長く無発生期間が続いたことはなく、今回の達成は「ポリオのないアフリカ」の実現に向けた大きな一歩です。ウイルスが猛威をふるっていた頃から実に大きな前進が遂げられました。世界全体の発症件数の4分の3に当たる12,631件がアフリカで起きていたのは、ほんの10年前のことです。

ロータリー会員は、これまでに6億8850万ドル(約854億円*)をアフリカ全体でのポリオ撲滅活動に寄付し、ナイジェリアだけでも2億ドル(約248億円)を投じてきました。また、予防接種を通じて子どもたちの健やかで平和な未来を築くために、アフリカに限らず世界中の会員が、多くの時間を撲滅活動に捧げてきました。*2015年7月のRI為替レートによる

ロータリーによるポリオプラス・プログラムは、ポリオの枠組みを超えて変革的な影響を生み出してきました。世界ポリオ撲滅推進活動(GPEI)で築かれた保健インフラは、ナイジェリアでの野生型ポリオ発症数を2014年に90%減少させただけではありません。致死率の高いエボラ出血熱が流行したときも、この保健インフラによって米国にも勝る迅速さで対応がなされ、わずか90日間で感染を収束させることに成功。まさに「世界レベル」の医療対応だったと、世界保健機関(WHO)から称賛を受けました。GPEIの取り組みを通じて、ナイジェリアを含む世界各地で、命を救うワクチンと医療ケアを子どもたちに届けるための基礎が築かれました。これは人類の発展にとって重要な意味があります。なぜなら、人びとの健康が改善されれば、より多くのリソースを教育や経済の発展に当てることができるからです。

今後の予定として、WHOがナイジェリアでの状況を厳正に審査します。審査を通過すれば今年9月、ナイジェリアはポリオ常在国のリストから除外されるでしょう。

しかし、私たちの仕事はまだ終わっていません。この機会に完全撲滅できなければ、再びポリオが流行し、甚大な被害をもたらす可能性があるからです。

ロータリアンとして、私たちは行動し、現在の勢いをばねにポリオを永久に撲滅しなければなりません。ポリオ撲滅は容易でない目標ですが、失敗したら近い将来、20万件ものポリオ発症が起きるかもしれません。では、どのようにして、ポリオ撲滅を歴史の1ページに刻むことができるでしょうか。

今こそ私たちは、ナイジェリアでのさらなる前進を支え、ほかの野生型ポリオウイルスの常在国であるパキスタンとナイジェリアでの活動に力を入れなければなりません。

ナイジェリアでのさらなる前進とは、サーベイランス(監視活動)、定期予防接種、ナイジェリア内外からの社会動員を強化することを意味します。

一方、パキスタンとアフガニスタンで重要となるのは、政府支援と資金援助を最大レベルに引き出すことです。そうすれば、これら2カ国のすべての子どもに予防接種を行い、質の高いサーベイランスを維持し、GPEIのポリオ撲滅最終戦略における専門家推奨案をすべて実行できるでしょう。

皆さまにおかれましては、資料「ナイジェリア：ポリオのない1年」をご覧ください。各種ツールを用いてメッセージの拡散にご協力ください。ローアリークラブ、地域社会、または今後のクラブ・地区リーダーと協力して、引き続きのご支援をお願い申し上げます。

支援には時間、労力、資金のすべてが必要とされます。パキスタンでは、2016~2018年の撲滅活動費として3億5070万ドルを必要としています。十分な資金を投じてポリオのない世界を実現できれば、その後の20年間に推定500億ドルの費用を削減できるだけでなく、子どもたちの命のためにグローバル社会が協力して達成できることの実例を示すことができます。

現在、ビル&メリンダ・ゲイツ財団とのパートナーシップにより、皆さまからポリオプラスへのご寄付に2倍額の寄付が上乘せされるキャンペーンが実施されております。寄付額が3倍になるこの機会をぜひご利用ください。

30年前、私たちは人類史上2番目となる疾病の撲滅を世界に約束いたしました。現在、その約束は実現されようとしています。子どもたちに明るい未来を託すため、何としてもポリオ撲滅を達成いたしましょう。

国際ロータリー会長、K.R. ラビンドラン

ロータリー財団管理委員長、レイ・クリンギンスミス

